

1. 国際社会の仕組み

【教科書 P.182～192】

§ 1. 国際社会における国家

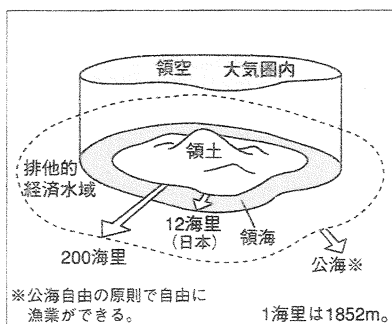
(1) … 国家は 国民・領域・主権 の三つの要素から成り立つ

① … ある国が他国に支配されたり、干渉されたりしない権利（内政不干渉の原則）、他の国々と対等である権利（主権平等の原則）からなる

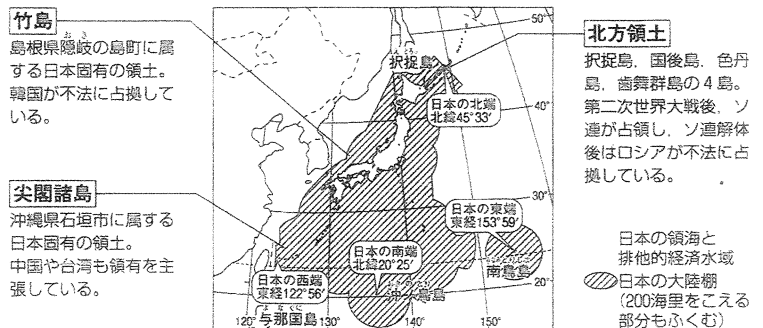
② … 国家の主権がおよぶ範囲。領土・領海・領空

③ … 領海を除く、沿岸から200海里までの水域
大陸棚 漁業資源、鉱産資源などの権利は沿岸国にある

④ 公海 … 経済水域の外側の水域。どこの国の船や漁船でも、自由に航行や操業ができる（公海自由の原則）



国家の領域



日本の領域と排他的経済水域

(2) 国旗と国歌 … 国家を示すシンボル → 日本は「日章旗」が国旗、「君が代」が国歌

(3) … 国家間の取り決めや国際社会のルール。条約や国際慣習法など
→ 国際法を尊重し、国際協調の体制を作ることが必要

◎ 国際司法裁判所 … 国際連合の主要機関の一つで、国際法に従い国家間の紛争解決のための裁判を行う

§ 2. 国際連合の仕組みと役割

(1) … 1945年に国際連合憲章が採択され誕生

① … すべての加盟国からなり、年1回定期的に開かれる。全ての加盟国が平等に1票を持つ

② … 世界の平和と安全を維持することを目的とする

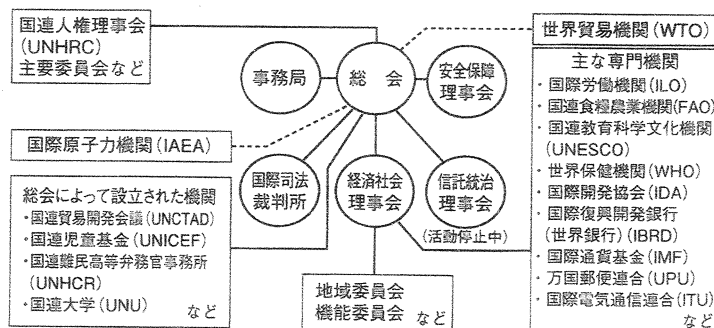
→ 常任理事国を持つ5か国の常任理事国と10か国の非常任理事国で構成
常任理事国の1か国でも反対すると決定できない

③ … UNESCO・WHO・IMFなど

(2) 国際連合の役割

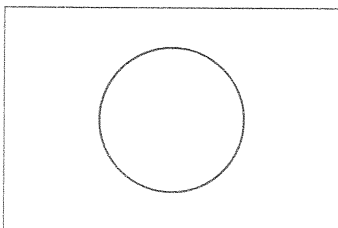
① 世界の平和と安全の維持 … 安全保障理事会 など

② 世界の人々の暮らしの向上 … 経済社会理事会 など



国際連合の仕組み

日章旗



君が代

君が代は
千代に八千代に
さざれ石の
巖となりて
苔のむすまで